

第1回オープンキャンパス[6/21(日)]で
小論文方式のテーマ発表!



農学部
THE FACULTY OF AGRICULTURE

食農科学科

生物科学科

環境社会科学科

専願

試験日
11/28(土)

試験内容

方式	試験内容等		時間	配点
小論文方式	書類審査	小論文(2,000字程度)、志望理由書(800字程度)	—	100点
	面接(個別)	事前に提出した小論文および志望理由書の内容について、教員による質疑への応答(15分程度)をもって、審査します。小論文・志望理由書の持ち込みは不可とします。	10:00~	50点

※ 試験当日の進行や評価のポイントについては、オープンキャンパスでも説明しますので、関連する企画等への参加を強く勧めます。

配点

小論文方式	書類審査100点	+	面接(個別)50点	=	150点満点
-------	----------	---	-----------	---	--------

選抜方法

小論文方式	………	書類審査、面接および出願書類にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。
-------	-----	---------------------------------------

出願資格

小論文方式

次の(1)~(3)すべてに該当する者

- (1) 本学農学部当該学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者
- (2) 出身学校長の推薦を受けた者
- (3) 次のa~dのいずれかに該当する者
 - a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者で、高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者

- b. 高等学校または中等教育学校を2026年3月以降に卒業した者で、高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
- c. 通常の課程による12年の学校教育を2026年3月以降に修了した者(2027年3月に修了見込みの者を含む。)で、かつその所属する教育施設のエデュケーション(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が**3.5**以上の者
- d. 国際バカロレア(IB)カリキュラムのDiploma Program(DP)を2026年3月に修了し最終試験6科目に合格した者、または2027年3月までにその見込みの者

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格について、2027年3月にその所属する教育施設のエデュケーションを修了見込みの者および2026年3月以降に修了した者は、2026年10月9日(金)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

小論文方式

- a. 出願シート(カラー印刷)
- b. 出身学校長の推薦書
- c. 出身学校調査書
- d. 小論文(2,000字程度)
あらかじめ提示されたテーマについて、学術論文、図書等を参照しながら、自ら課題を設定し、その背景を整理したうえで、解決策や今後の研究の方向性について論述してください。なお、単なる情報の整理や紹介にとどまらず、自らの考えを明確にし、根拠を示しながら論理的に記述してください。
- e. 志望理由書(800字程度)
本学農学部当該学科を志望する動機・理由を書いてください。志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

(注) a、b、d、eは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください(96ページ参照)。出身学校長の推薦書は、学校長および記載責任者(担当の先生等)が、必要事項を記入し、署名捺印のうえ、厳封し郵送してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は、面接に活用します。

試験内容

方式	試験内容等		時間	配点
指定資格方式	書類審査	資格・検定等の証明書(写) 資格・検定等の評価は、提出された資格・検定等を審査し、最も高い評価を得たものに基づいて得点とする。	—	100点
		志望理由書(800字程度)	—	10点
	面接(個別)	高校在籍時の活動等について、教員による質疑を行い、その際の応答(15分程度)をもって審査します。	10:00～	40点

配点

指定資格方式

書類審査(資格・検定等の証明書)

100点

+

志望理由書

10点

+

面接(個別)

40点

=

150点満点

選抜方法

指定資格方式

………

書類審査、面接および出願書類にもとづき、多面的・総合的に評価・判定します。

出願資格

指定資格方式

次の(1)～(4)すべてに該当する者

(1) 本学農学部環境社会学科入学を強く希望し、合格した場合には入学する意思を明確にもつ者

(2) 出身学校長の推薦を受けた者

(3) 次の資格のうちいずれか1つを有する者

a. 日本数学検定協会 実用数学技能検定 2級以上

b. 日本英語検定協会 実用英語技能検定(英検) 準2級以上
(従来型、CBT、1day S-CBT、2days S-Interviewを対象にします)

c. 日本英語検定協会 英検CSEスコア 1,728点以上

d. ベネッセコーポレーション GTEC(4技能)(CBTタイプも可)680点以上
※GTEC(4技能)はオフィシャルスコアに限る。

e. 国際ビジネスコミュニケーション協会 TOEIC(L&R)/ TOEIC(S&W)625点以上
※TOEIC(S&W)のスコアを2.5倍して合算したスコアを使用します。

f. Educational Testing Service TOEFL iBTスコア 42点以上

g. 日本英語検定協会 TEAP 135点以上

h. ケンブリッジ大学英語検定機構 ケンブリッジ英語検定 120点以上

i. プリティッシュ・カウンシル IELTS(アカデミック・モジュール) 4.0以上

(4) 次のa～dのいずれかに該当する者

a. 高等学校または中等教育学校を2027年3月卒業見込みの者で、かつ高等学校または中等教育学校後期課程第3学年第1学期までの全体の学習成績の状況が3.5以上の者

b. 高等学校または中等教育学校を2026年3月以降に卒業した者で、かつ高等学校または中等教育学校後期課程の全体の学習成績の状況が3.5以上の者

c. 通常の課程による12年の学校教育を2026年3月以降に修了した者(2027年3月に修了見込みの者を含む。)で、かつその所属する教育施設(修了見込みの場合は第3学年第1学期まで)の全体の学習成績の状況が3.5以上の者

d. 国際バカロレア(IB)カリキュラムのDiploma Program(DP)を2026年3月に修了し最終試験6科目に合格した者、または2027年3月までにその見込みの者

なお、学校教育法施行規則第150条2号、3号、4号または7号のいずれかに該当する者も出願することができます。この出願資格について、2027年3月にその所属する教育施設の教育課程を修了見込みの者および2026年3月以降に修了した者は、2026年10月9日(金)までに本学入学センターに問い合わせてください。

出願書類

指定資格方式

a. 出願シート(カラー印刷)

b. 出身学校長の推薦書

c. 出身学校調査書

d. 資格・検定等の証明書(写)

出願資格(3)a～iの資格・検定等を現在取得している者は、その全ての資格・検定等の証明書のコピーをA4判にして提出してください。ただし、同じ資格・検定において複数の級を取得している場合は、最もよい級・点数を申請すること。

e. 志望理由書(800字程度)

本学農学部環境社会学科を志望する動機・理由を説明してください。

(注) a、b、eは本学所定の用紙です。インターネット出願から印刷してください(96ページ参照)。出身学校の推薦書は、学校長および記載責任者(担当の先生等)が、必要事項を記入し、署名捺印のうえ、厳封して郵送してください。志望理由書は、志願者本人の自筆により、黒ボールペンを使用して横書きで作成してください。

出身学校調査書は出願資格の確認および選抜の参考として活用します。学習成績の状況、総合的な探究の時間の内容・評価、特別活動の記録、指導上参考となる諸事項等をもとにして、学力の3要素全てを多面的・総合的に評価します。志願者本人が記載する出願書類は採点対象とし、合否判定に使用します。また、面接にも活用します。

83 2027 Hiroshima Shudo University